

3月号

病院がつくった健康情報サイト

# みんなの健康塾ちゃんねる ポケット版

神奈川地区



皆様の健康維持と増進、病気の早期発見と治療に役立てて頂けるよう、「みんなの健康塾ちゃんねる」を開設しました！ポケット版では、ポケット版でしか読めない健康情報や豆知識などをご紹介します！

川崎幸病院

みんなの健康塾ちゃんねる



#新型コロナウイルス感染症を予防しましょう

主催：一般社団法人 みんなの健康 発行：2023年3月1日

川崎幸クリニック 院長  
杉山孝博医師が解説



## 若年性認知症について

65歳未満の認知症を「若年性認知症」とよびます。認知症は、記憶力・判断力・推理力・学習力などの知的機能の低下によってもたらされる生活障害です。

認知症の症状は、中核症状と言われる記憶障害や理解・判断力の低下などと、行動・心理症状と言われる暴言・暴力、妄想や幻覚、抑うつ、食行動異常や徘徊などがあげられます。

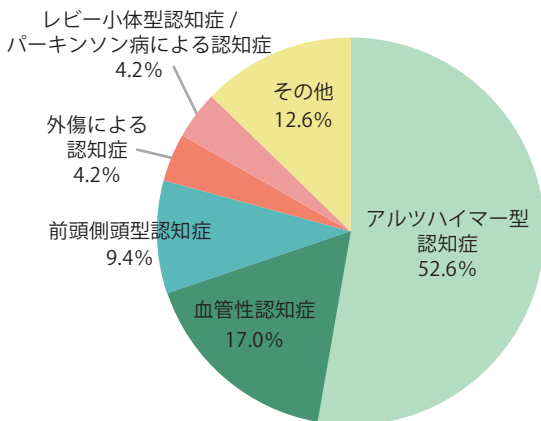


### 高齢者の認知症との違い

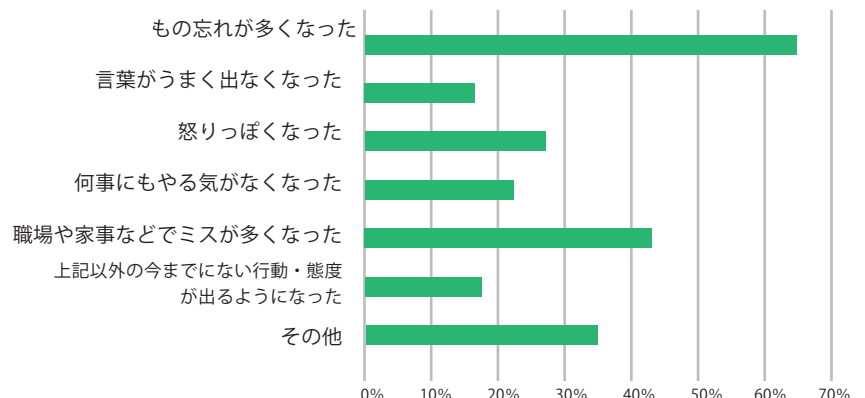
若年性認知症の平均発症年齢は54歳程度で、女性より多少男性の方が多くなっています。若年性認知症は、表れる症状が「うつ」や「更年期障害」と捉えられることも多く、結果、診断・治療が遅れてしまうことや、高齢者の認知症と比べると人数も少ないので、社会的な理解も進みにくいという問題があげられます。

また、働きざかりや子育ての中の方が認知症になった場合、経済的な問題や子供の養育・精神的な影響などが生じ、深刻な事態になることもあります。さらに40歳以上であれば、認知症の診断で介護保険を利用することができますが、39歳以下になると介護保険を利用できず、支援を受けづらいのも現状です。

### 若年性認知症の原因疾患



### 若年性認知症に最初に気付いた症状



若年性認知症は、医療と介護の問題に限らず、就労、経済的問題、遺伝、子供の養育・結婚、介護サービスの量的・質的不足など、さまざまな問題があります。若年性認知症は、原因疾患によっては薬で進行を遅らせることもできるため、早期受診・早期診断が重要です。少しでも異変に気が付いたら、かかりつけ医や会社の産業医に相談しましょう。

介護者必見!

杉山医師の解説動画、

『認知症の理解と援助』が3/14に公開予定！認知症についてより詳しく、具体的な対応策もふまえて解説します！



# 新型コロナ後遺症に対する漢方治療

新型コロナ感染症は、療養終了後も症状が続いて消失まで時間がかかる傾向があります。一般に、“後遺症”とよびますが、厚生労働省は“罹患後症状”、英語では“Long-COVID”とよび、感染症が消失しても続く症状のことをいいます。

だるさ、疲れやすさ、頭痛、睡眠障害、咳、呼吸が苦しい、ブレインフォグ（頭がぼーっとする、集中力・思考力低下等）などの症状が代表的症状です。



だるさや疲れやすさは、局所症状ではなく全身の状態のため、不調の原因である異常な偏りをできるだけ中心に戻すように働きかけ、体の治癒力を高めることを得意とする漢方薬で対応することが可能です。咳や睡眠障害などは、一般の対症療法だけで改善することもあります。一般の治療で効果が得られないケースもあり、その場合は漢方薬で体調を整えることで改善を助けます。

使用される漢方薬は、十分な効果を発揮するためにご自身の体調・体質にあった漢方薬が選択されます。漢方的には、新型コロナ感染以前からの体調・体質の上に現在の状態があると考えますので、体全体を評価・治療することになります。



不調の原因が、「心因性」や「自律神経症状」と自己判断し、積極的に治療していないこともあります。症状が長引けば長引くほど治りにくくなるため、早目に受診し治療することが大切です。お困りの症状がある方は、お近くの漢方外来にご相談ください。

【監修】さいわい鶴見病院  
漢方外来・新型コロナ後遺症外来 / 内科医師 金子 明代

出典：厚生労働省ホームページ\_新型コロナウイルス感染症の罹患後症状（いわゆる後遺症）に関するQ&A\_Q1 参照  
([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryou/kouisyuu\\_qa.html#top](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kouisyuu_qa.html#top)) をもとにみんなの健康塾 作成

もっと詳しく  
知りたい方は  
これもチェック！



みんなの健康塾ちゃんねるの【お役立ち】  
コンテンツよりご覧ください。

## 川崎幸クリニック 健康診断 予約開始のお知らせ

2023年4月以降の健診予約を開始しました。  
詳細は川崎幸クリニックのホームページをご覧ください。



**ポケット版は郵便でお届けします！**

ポケット版のお申込み、その他お問い合わせ

☎044-381-3377（みんなの健康塾ちゃんねる事務局）

